

「新型コロナワクチン健康被害の実態と次世代型コロナmRNAワクチン(レプリコンワクチン)の危険性に関する周知」と「mRNAワクチン定期接種中止を求める意見書提出」を求める陳情書

一、陳情の趣旨

これ以上の健康被害を出さないために、

- 1.次世代型コロナmRNAワクチン(レプリコンワクチン)の危険性と新型コロナワクチン健康被害の市民に向けた周知を求める。
- 2.国に対し、mRNAワクチン定期接種中止を求める意見書提出を求める。

二、陳情の項目

1. 新型コロナワクチン予防接種健康被害救済制度において認定された死亡者数は561名、健康被害総認定件数は6988名を超えており(2024年4月17日現在)、既にそれ以前の全てのワクチンによる健康被害件数を超えていると周知をすること。
(24年7月:副反応認定7738名、認定死亡者数718名)
2. 新型コロナワクチン(従来型mRNAワクチン)はスパイクタンパクを生成する設計図のmRNAを合成した遺伝子製剤で、その働きが接種者の免疫力低下をはじめ多くの健康被害をもたらしました。(世界で論文も出されています)さらに秋から開始予定のレプリコンワクチンは、mRNAが増え続けるよう設計されており、スパイクタンパクを生み出し続けるだけでなく、接種者の体内で増える過程の中で容易に変異する可能性もある。そうして、生まれた擬似ウイルスは他者に伝播する可能性もあると周知をすること。
3. 自己増殖型ワクチン(レプリコンワクチン)は、安全性が確保されない為に世界では承認されたことがなく、日本は世界でも稀な承認国であると周知をすること。
- 4.国に対して、mRNAワクチン定期接種中止を求める意見書の提出をすること。

提出年月日 令和6年 7月24日

半田市議会議長 渡邊 昭司殿

陳情者

住所

氏名



陳-12

mRNAワクチン定期接種中止を求める意見書案

厚生労働大臣 武見 敬三殿
医薬局局長 城 克文殿

要旨

新型コロナワクチン予防接種健康被害救済制度において、認定された死亡者数は718名、健康被害総認定件数は7738名（2024年7月現在）に達しています。この数値は、決して“稀”とは言えない被害の多さを示しています。また、mRNAワクチンの技術は、これまでのワクチンとは異なり、全人類に初めて使用された「遺伝子製剤」であり、その健康被害は既存のワクチンを超えています。

1. 健康被害の現状

新型コロナワクチン予防接種健康被害救済制度によると、2024年4月17日時点で、認定された死亡者数は561名、健康被害総認定件数は6988名となっています。そして、2024年7月には認定された副反応の件数が7738件、認定された死亡者数が718名に増加しています。これらのデータは、mRNAワクチンによる健康被害が稀であるとは言えないことを示しています。

2. mRNAワクチンの特異性とリスク

mRNAワクチンは、今までのワクチンとは全く異なる遺伝子製剤であり、全人類に初めて使用されました。そのため、既に他のワクチンによる健康被害件数を超えており、今後も増加すると予想されています。また、日本国内ではこのmRNA技術を応用したワクチンが次々と開発されています。その中でも自己増殖型mRNAワクチンは、接種者の体内でmRNAが増え続け、強い毒性を持つスパイクタンパクを生み出し続ける設計となっており、容易に変異する可能性があります。この変異した擬似ウイルスが他者に伝播することも懸念されています。

3. ワクチンの効果とリスクの再評価

mRNA型コロナワクチンは繰り返し接種しても、新型コロナウイルス感染症の感染予防、発症予防、重症化予防の効果を得られないばかりか、逆にコロナ感染症以外の病気が増加しています。このため、現在の接種方針を見直し、mRNA型コロナワクチンの定期接種を中止することが必要です。

結論

上記の理由から、mRNA型コロナワクチンの定期接種中止を強く求めます。接種者の健康を守り、将来的なリスクを回避するためにも、早急な対応が必要です。政府及び関係機関には、mRNAワクチンの安全性と有効性を再評価し、国民の健康被害を最小限に抑えるための施策を講じることを求めます。

提出者

(名前)

(連絡先)

(提出日)

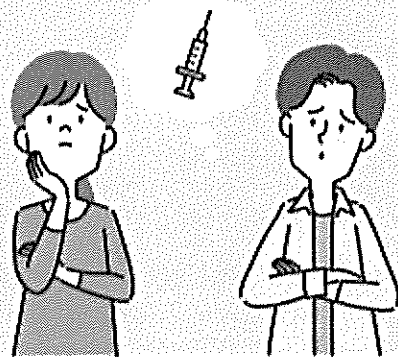
mRNA型「ワクチン」 本当に大丈夫??

新型コロナ「ワクチン」について あなたはどれだけ知っていますか?



コロナワクチン=mRNA型「ワクチン」とは今までのワクチンとは全く異なる、全人類に初めて使用された「遺伝子製剤」のことです。現在、このmRNA技術を応用した「ワクチン」が次々と開発されています。

mRNA「ワクチン」の臨床開発状況 * 出典①



mRNA-LNP(脂質ナノ粒子)の危険性

1 強い炎症反応が起こる

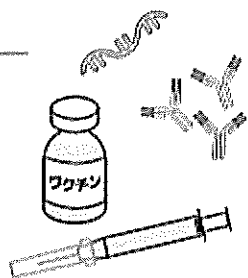
mRNAを包む脂質ナノ粒子(LNP)は、血流に乗って全身に運ばれます。LNP自体が炎症を誘導し(免疫賦活作用)、細胞が壊されてしまう可能性が指摘されています。

2 スパイクタンパク質が強い毒性を持つ

スパイクタンパク質自体の毒性が強く、全身に血栓ができやすくなります(血栓症、血栓塞栓症、脳梗塞、心筋梗塞など)。またスパイクタンパク質を発現した細胞が自分の免疫細胞に攻撃されることがあります(自己免疫疾患)。

3 免疫の働きが乱され、免疫機能が低下する

mRNA型「ワクチン」を打てば打つほど、免疫を抑制する働きを持つ抗体であるIgG4が誘導され、その結果、免疫が低下し、感染症、がん、IgG4関連疾患などあらゆる病気を発症しやすくなる可能性があることがわかっています。

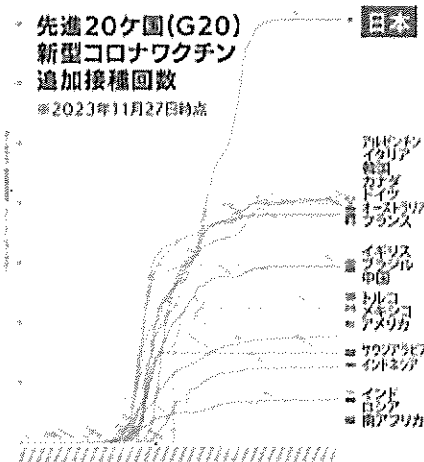


出典:札幌医科大学医学部附属がん研究所ゲノム医科学部門

mRNA型「ワクチン」追加接種 先進国では日本が断トツ!

mRNA型コロナ「ワクチン」による頻繁なワクチン接種が人体の免疫に悪影響を及ぼすことがヨーロッパを中心に指摘され、気付いた国々は接種を控えましたが、日本はいまだに7回を超える接種を続けています。

繰り返し接種しても新型コロナウイルス感染症の感染予防・発症予防・重症化予防の3つの効果が得られないばかりか、逆にコロナ感染症以外の病気が増加しています。



【テレビ北海道】で放映
mRNA型「ワクチン」の決定的な問題点を指摘!



国内のコロナワクチンと疾患の
関連報告リスト(医学学会報告)



STOP! 新型コロナワクチン
記者会見【代表メッセージ】



新型コロナ「ワクチン」接種事業の即時中止を強く求めます

新型コロナウイルス感染症に対する対策の見直しと国民の安全と健康を守るため、mRNA型「ワクチン」接種事業の中止を求めて立ち上がった医師および医療従事者の団体です。また、海外の医師達とも連携をとり、ワクチン後遺症患者の治療にあたりながら被害者救済を目指します。

全国有志医師の会HP



全国有志医師の会
Volunteer Medical Association

ニュースレター登録はこちら



詳細は公式サイトへ

<https://vmed.jp/>

全国有志医師の会

検索



絶対に打っちゃだめ！
打つと周りの大切な人を
傷つけちゃうの！

今、まさに亡国の危機。
共に立ち上がろう！
日本の未来と子どもたちを守るために。



STOP! 自己増殖型レプリコンワクチン

次世代型コロナmRNAワクチン 世界初! 2024年秋に接種開始か!?

最前線に立つ研究者たちのレプリコンワクチンへの警鐘 ⚠



村上 康文

レプリコンワクチンは
接種した人から未接種の人へ
接種した人から他の動物へ
伝播する**可能性**があります。

東京理科大学名誉教授



井上 正康

レプリコンワクチンによる
ワクチンウイルスの感染爆発で
ワクチンパンデミックが起これば
日本が封鎖される危機です。

大阪市立大学名誉教授



小島 勢二

増殖への**エンジン**を搭載した
レプリコンワクチンは
これまでのコロナワクチンを
上回る**被害者**が出るでしょう。

名古屋大学名誉教授



荒川 央

レプリコンワクチンは
増殖の過程で**変異**します。
人体での機能獲得実験とも
言えるものです。

分子生物学者/免疫学者
イタリア分子腫瘍学研究所(ミラノ)所属

⚠ レプリコン自己増殖型ワクチンの4つの危険性!

🔍 X(旧Twitter)で「レプリコンワクチン」で検索

mRNAが増殖し続ける恐れ

打った人の体内でmRNAが**変異**していく恐れ

ワクチン
パンデミック
発生!?

周囲にmRNAを「**感染**」させる可能性

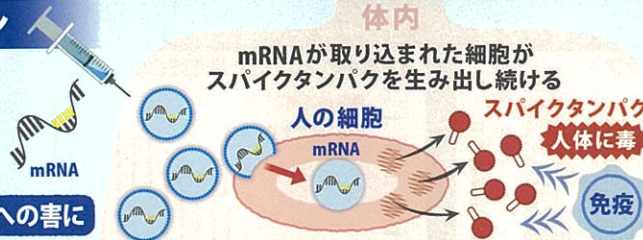
mRNAが**ウイルス化**する可能性

「従来型 mRNA ワクチン」と「レプリコンワクチン」の違い

従来型 mRNA ワクチン

スパイクタンパクを
生成する設計図の mRNA を
合成した遺伝子製剤

⚠ ワクチンの様々な毒性が人体への害に

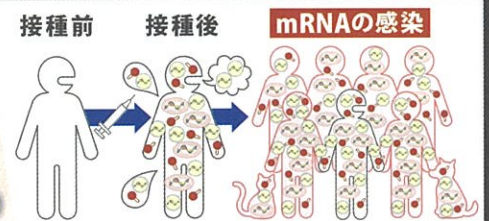
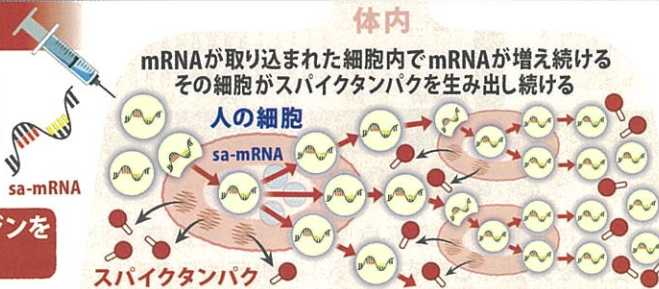


mRNAが入った細胞が接種者の体内で
スパイクタンパクを作る

レプリコンワクチン

従来型 mRNA ワクチンに
mRNAが増殖する設計を
加えた遺伝子製剤

⚠ mRNA 増殖の**エンジン**を
搭載している



接種した人で増殖した mRNA が
人や他の動物へ**感染**する危険性!



遺伝子
**mRNAワクチン中止を
求める国民連合**
United Citizens for Stopping mRNA Vaccines

自己増殖型レプリコンワクチンを含む mRNA ワクチン
全般の即時中止を求めるために発足した国民による
国民のための団体です。薬害被害を止め、子ども
たちの未来を守るために共に立ち上がりましょう!

賛同者大募集!

QRコードから
ホームページへ
賛同者登録が
できます!



STOP! レプリコンワクチン・mRNAワクチン! 遺伝子ワクチン中止を求める国民運動を!

監修: 村上康文 東京理科大学名誉教授、荒川央 分子生物学・免疫学者 発行: mRNAワクチン中止を求める国民連合



STOP! mRNAワクチン

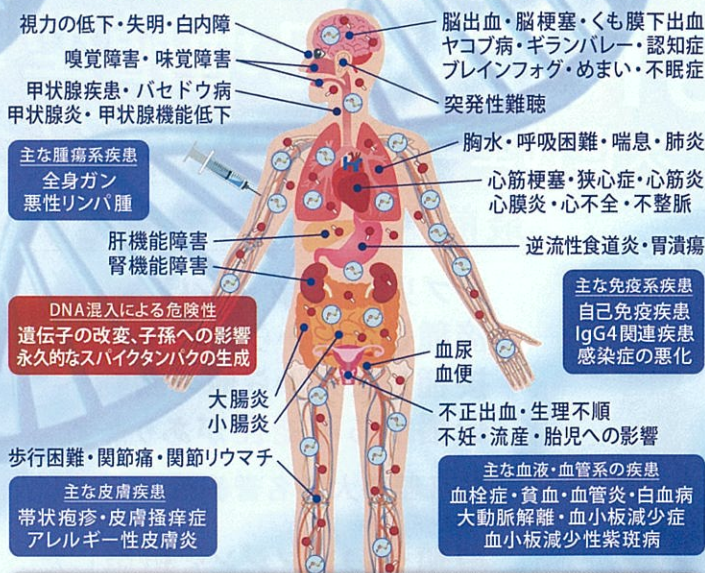
止まらない史上最大の薬害
止めるために真実を広めよう!

コロナワクチンは世界で初めて健康な一般人に向けて大量接種された遺伝子製剤です。長期的な安全性が確認されないまま実施され、その結果、多くの犠牲と健康被害が発生しています。

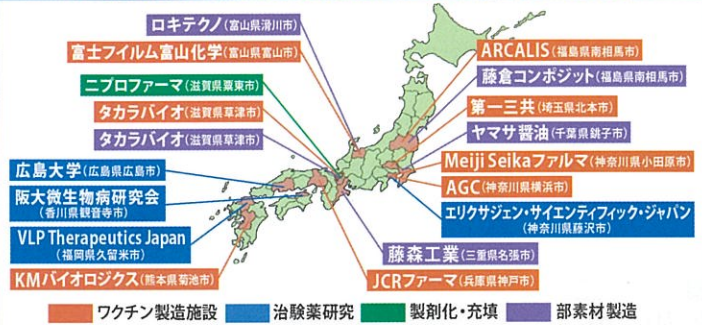
▲ mRNAワクチンの問題点

- ・毒性の強い脂質ナノ粒子(LNP)により全身のあらゆる臓器がダメージを受ける可能性。
- ・ワクチンを受け取った細胞は自身の免疫系によって攻撃される。
- ・スパイクタンパクは人体に有害であり、血管毒性などの毒性を持つ。
- ・DNA混入による危険性一癌の発症や悪性化、半永久的なスパイクタンパクの生産、ゲノム改変、子孫への影響。
- ・接種後2年経過しても体内からスパイクタンパクが見つかるなど、明らかな設計ミスが指摘されている。

mRNAワクチンによる健康被害の主な症状



▲ 日本各地で進むmRNA製剤の製造施設



▲ 予定されているmRNA製剤

- ・自己増殖型レプリコンワクチン(一つ目の製品名は「コスタイベ筋注」)
- ・mRNAインフルエンザワクチン(従来の不活性化ワクチンは製造停止)
- ・ガンのワクチン、様々な感染症のワクチン
- ・ガン、エイズなど様々な難病の治療薬

新型コロナmRNAワクチンでは多くの死亡者、健康被害者が続出し、被害は今も増え続けています(論文多数)。接種開始から激増した超過死亡はワクチンが原因であると、多くの専門家が指摘しています。

コロナワクチン接種後の副反応疑い報告数

報告者数	ワクチン接種後の死亡者	副反応(健康被害)の報告者
	2,193人	37,051人

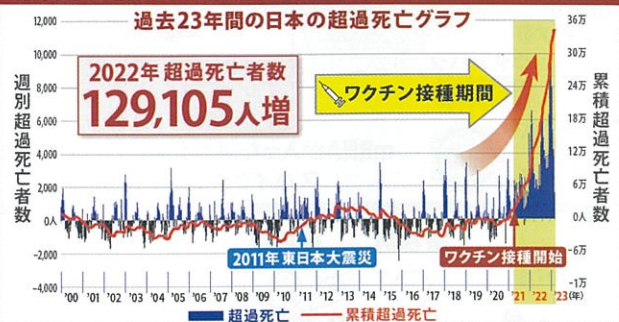
コロナワクチン予防接種健康被害救済制度の認定件数

認定者数	死亡者認定(総認定件数のうち)	健康被害制度の総認定件数
	561人	6,988人

厚生労働省 2024年4月15日発表(2024年1月28日までの報告分)
第101回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和6年度第1回薬事審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会(合同開催)資料より

新型コロナワクチン予防接種健康被害救済制度 認定件数 2024年4月17日現在
疾病・障害認定審査会(感染症・予防接種審査分科会新型コロナウイルス感染症予防接種健康被害審査第二部会)審議結果より

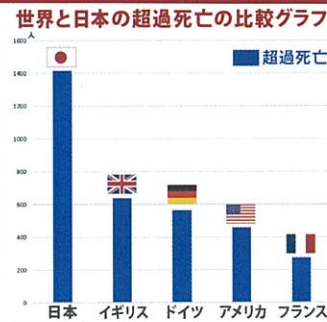
東日本大震災年を超える戦後最大の超過死亡者を更新



コロナ死を大幅に超える超過死亡



日本の超過死亡は世界最大



mRNAワクチンによる健康被害は、今は症状がなくても、誰にでも起こる可能性があります。

ワクチン接種後に続く体調不良やワクチン後遺症を疑われる場合は、治療に対応できる専門医へ受診をお勧めします。一般の病院ではワクチン後遺症との診断や的確な治療をしてもらえない場合もあります。ワクチンによる健康被害のリスクを軽減する為に有効であると分かっている治療法や対策があります。正しい情報を得て、健康を守る対策をすることが大切です。

mRNAワクチン
長期の健康被害
リスク軽減のために
健康を守る対策を!

「東北有志医師の会」医師たちによるセルフケアのススメ
「東北有志医師の会」ホームページでは、会員の医師たちが推奨するmRNAワクチンによる健康被害のリスク軽減のためのセルフケア情報を配信しています。健康を守るための対策としてご参考ください。





新型コロナワクチン接種後に体調を崩し、お亡くなりになられた方がとても増えています。しかし、ワクチン接種が原因とは医師にも役所にも認められず、どこにも相談できずにお一人で苦しみを抱えておられる方が多くいらっしゃいます。

さらに、テレビや新聞ではワクチン被害についてほとんど報道されないで、ワクチン接種による健康被害が起きていることをご存じない方も多くいらっしゃるでしょう。ここでは、「繋ぐ会」(ワクチン被害者遺族の会)、および健康被害についてのご相談先をご紹介します。

ワクチン被害者遺族の会 「つな繋ぐ会」

ぜひ、ご自身で調べてみてください。

III コロナワクチン接種が原因で亡くなった方が増えており、厚生労働省も認めています

「繋ぐ会」(ワクチン被害者遺族の会)をご存じでしょうか。新型コロナワクチン接種後に体調を崩され、お亡くなりになられた方のご遺族が、2022年10月に結成された遺族会です。

代表の鶴川和久氏によると、2023年12月時点の会員数は114名、相談件数は400名を超えたそうです。

テレビや新聞では一切報道されませんが、2024年1月現在、厚生労働省のホームページに、2,122人の方がワクチン接種後に亡くなられたと掲載されています。(下段右)

しかし、受理件数は1,339件で、そのうち正式に認定されているのは567人、今も多くの方が審査中となっています。

また、さらに膨大な数の亡くなった方がいらっしゃると思われれますが、死亡とワクチンの因果関係を認めない医療機関が多く、厚生労働省への救済申請にさえ行きつけず、泣き寝入り状



態のケースが多く見受けられます。

遺族会は、被害者が予防接種健康被害救済制度に申請する複雑な手続きを支援する他、死亡とワクチンの医学的因果関係の解析を進めていく方針。また、同制度で補えない部分は、国などへの集団訴訟も検討するとのことです。(各相談先は裏面)

2023年7月30日現在
厚生労働省に報告された、
各社ワクチン接種後の死亡者数

厚生労働省のホームページより 「新型コロナワクチン接種後の死亡として報告された事例」の概要

回数	開催日	議題等	議事録/議事要旨	資料等
第98回	2023年10月27日 (令和5年10月27日)	(1) 新型コロナワクチンの接種及び副反応疑い報告の状況並びに接種後の健康状況に係る調査等について (2) 麻しん、風しん、おたふくかぜ、水痘、帯状疱疹、肺炎球菌(肺炎)	議事録 NEW 1 1月10日	資料 遵守事項 連絡資料 NEW 10 2月27日

新型コロナワクチン接種後の死亡として報告された事例の概要 (コミュニティ筋注、ファイザー株式会社)				
1. 報告状況				
○ 10月27日審議会 集計期間：令和3年2月17日～令和5年7月30日				
	7月28日審議会時点	10月28日審議会時点		
	総件数	うち4回目以降	総件数	うち4回目以降
コミュニティ筋注(総数)	1,843	136	1,878	159
他、6ヶ月～4歳：1名、5～11歳：3名				
新型コロナワクチン接種後の死亡として報告された事例の概要 (スパイクバックス筋注、モデルナ・ジャパン株式会社)				
1. 報告状況				
○ 10月27日審議会 集計期間：令和3年2月17日～令和5年7月30日				
	7月28日審議会時点	10月28日審議会時点		
	総件数	うち4回目以降	総件数	うち4回目以降
スパイクバックス筋注(総数)	225	31	236	35
新型コロナワクチン接種後の死亡として報告された事例の概要 (スバキソビッド筋注、武田薬品工業株式会社)				
1. 報告状況				
○ 10月27日審議会 集計期間：令和4年5月25日～令和5年7月30日				
	7月28日審議会時点	10月28日審議会時点		
	総件数	うち3回目以降	総件数	うち3回目以降
スバキソビッド筋注	3	1	3	1

死者計
2122名

※ アストロゼネカ社は死亡1名(2022年9月で契約終了)

ワクチン接種による健康被害のご相談先

健康被害を抱える方が、その原因がワクチン接種にあるかもしれないと疑っても、病院でそのような診断を受けることは諸問題がありとても難しいのが実情です。

2023年6月16日、京都大学の福島雅典 名誉教授が代表理事となり、一般社団法人ワクチン問題研究会が設立されました。「ワクチン」接種による遷延する副反応に苦しまれる「ワクチン」接種健康被害者に適切な医療の提供をすることが設立の目的です。

このようにワクチン接種により健康被害が起きていますと受け止める流れが起きつつありますが、テレビや新聞ではまったく取り上げられないため、一般的にはあまり知られていません。

新型コロナワクチン接種後の健康被害の治療にお困りの方は、右のリストにある医師会または看護師の会にお問い合わせください。

また、「新型コロナワクチン後遺症患者の会」では、救済申請のサポートをさせていただきますとのことです。

コロナワクチン接種で健康被害が起きていることに声を上げて下さった先生方に感謝いたします。



福島雅典 京都大学名誉教授

ご相談／連絡先

■ ワクチン問題研究会
https://jsvrc.jp/



■ 全国有志医師の会
https://vmed.jp/



■ 東北有志医師の会
https://tohokuishi.localinfo.jp/



■ 関東有志看護師の会 (ツイッター)
https://twitter.com/kantoukangosi



■ NPO 法人 駆け込み寺 2020
http://567kyusai.com



■ 新型コロナワクチン後遺症 患者の会
https://vaccinesosjapan.wixsite.com/website



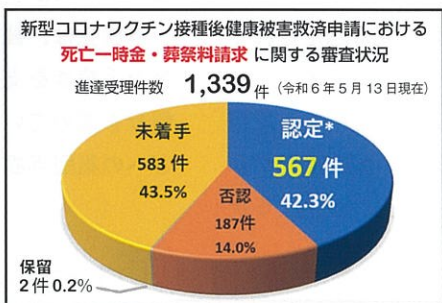
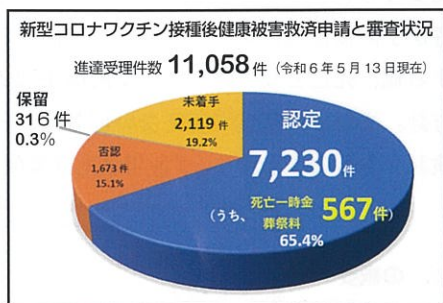
新型コロナワクチン接種後健康被害の救済申請および受理件数について

厚生労働省のホームページによると、令和6年5月13日現在、同ワクチンによる健康被害のため7,230人の方が救済認定を受け、そのうち567人の方がお亡くなりになっています。

さらに2,119人の方の申請が受理されているものの、審査待ちの状態になっています。

この人数は、過去45年間のさまざまなワクチン接種による健康被害の総数を上回っており深刻な事態と言えるでしょう。

臨床薬学博士の堀内有加里氏によると、新型コロナワクチン接種による薬害被害は、救済制度へ申請することが容易ではなく、認定を受けるまでに時間がかかるとのことです。



厚生労働省 予防接種 健康被害 認定者数 の比較

新型コロナワクチン まで45年間の累計	3,522	新型コロナワクチン のみ 2024/5/13 現在	7,230
うち死亡の 認定件数	151 (過去45年間の ワクチン累計)	進達受理件数 のうち	567 (1,339件 認定者)

※1977年2月から2021年末までの累計
厚生労働省予防接種健康被害認定者数より堀内博士作成
(https://www.mhlw.go.topics/bcg/other/bcg/other/6.html)

mRNAワクチン接種後の副反応疑い報告

医療機関からの報告によると (令和6年1月28日報告分まで)

副反応疑い報告は37,051件

うち、重篤症例8,988件

ワクチン種類	副反応疑い報告 (報告)	重篤症例 (報告)
ファイザー (2価)	31,222	336
ファイザー (3価)	1,478	3
モデルナ (2価)	326	0
モデルナ (3価)	87	0
アストラゼネカ (2価)	1,424	3
アストラゼネカ (3価)	1,424	3
合計	37,051	8,988

@Yukari Horuchi (Kamijima)

mRNAワクチン接種後の死亡例の因果関係評価結果

死亡報告2,193例

(令和6年1月28日報告分まで)

そのうち、全体の99% (2,180/2,193) がγ評価
(情報不足等によりワクチンと死亡との因果関係が評価できないもの)

因果関係評価結果 (公表記号)	件数
α (ワクチンと死亡との因果関係が否定できないもの)	2
β (ワクチンと死亡との因果関係が認められないもの)	11
γ (情報不足等によりワクチンと死亡との因果関係が評価できないもの)	2,180
評価中	0
合計	2,193

出典元: 第101回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和6年度第1回厚生科学審議会医薬品安全対策部会安全対策委員会 (合同開催) (2024年4月12日開催) 資料1-3-1~1-3-6 および 第100回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和5年度第15回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品安全対策部会安全対策委員会 (合同開催) (2024年1月26日開催) 資料1-3-1~1-3-5 参考資料20号~21号および 第88回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和4年度第18回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品安全対策部会安全対策委員会 (合同開催) (2022年11月11日開催) 資料1-3-5より作成

@Yukari Horuchi (Kamijima)

大切な
命の話です。

あなたの周りに **“突然”**

家族や友人を亡くした方はいませんか？

病院で異常がないと言われる病が頻発していませんか？

2022から23年計

約20万人

死亡者数の不自然な増加

予防接種健康被害救済制度

672名

死亡認定数（24年7月現在）

コロナワクチン接種が始まって以来、日本人の死亡者数が世界でも類を見ないほど増加しています。厚生労働大臣の見解では、「高齢化が理由」とのことですが、本当にそうでしょうか？
日本ほど、複数回打っている国は他にはありません。

原爆投下よりも、大震災よりも多くの命が失われている。
そのことを知る日本人はあまり多くありません。

接種後、ターボ癌・带状疱疹・脳梗塞・心筋梗塞・自己免疫疾患・下肢付随・ブレインフォグ
血栓症・大動脈解離・腎疾患・月経異常・倦怠感・難聴・失明・脱毛etc..

コロナワクチンは長期的な安全性が確認されないまま実施され、その結果、多くの犠牲と健康被害が発生しています。
特に、免疫力が弱っていると感じたら、それはワクチン接種のせいかもしれません。

想定されていた100倍の健康被害。日本の多くのマスコミはワクチンの危険性を報じていません。
一方、世界ではワクチンによる健康被害を扱う論文が3000件を超え、ワクチンとしては失敗であったとされています。
それなのに日本は、今まで以上に健康被害が出る可能性のあるmRNAワクチン研究を国をあげて推し進めています。

令和3年ワ
クチン開発
予算

8101億円

令和5年健
康被害給付
補正予算

3.6億円→397.7億円

何かおかしいと思いませんか？

また、先日感染症特例指示権を盛り込んだ地方自治法改正案が可決され
今後日本政府は国会の審議なしに

ワクチン接種の義務化を行うことができるようになりました。

パンデミック条約によって情報の検閲、個人の尊厳や人権や自由の制限も可能です。

コロナワクチンに限らず、これ以上の被害を出したくはありません。

国民一人一人が、声をあげていきましょう。

県新型コロナワクチン
副反応相談窓口

電話番号：052-954-6272
受付時間：午前9時から
午後5時30分まで（平日）

厚生労働省
予防接種健康被害救済制度



たのになぜコロナにかかるの？
代替コロナワクチン解説動画



mRNAワクチン中止を求める
署名運動



全国有志医師の会

